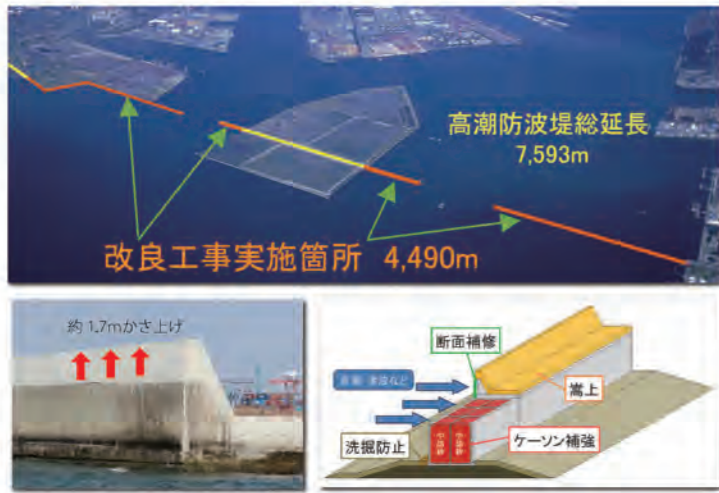


名古屋港高潮防波堤改良事業

今後発生すると想定されている南海トラフ地震等の大規模地震及びその後に来襲する高潮・津波に備えるため、**高潮防波堤改良工事に取り組みました。**



堀川、山崎川の「100mm/h 安心プラン」登録

国土交通省が定める「100mm/h 安心プラン」の実施により、H12年東海豪雨相当の雨が降った場合においても、新瑞橋駅周辺における床上浸水を**低減できる見込み**です。



鉄道橋梁改築

貯留施設の整備

伊勢湾岸道・名古屋高速料金の見直し

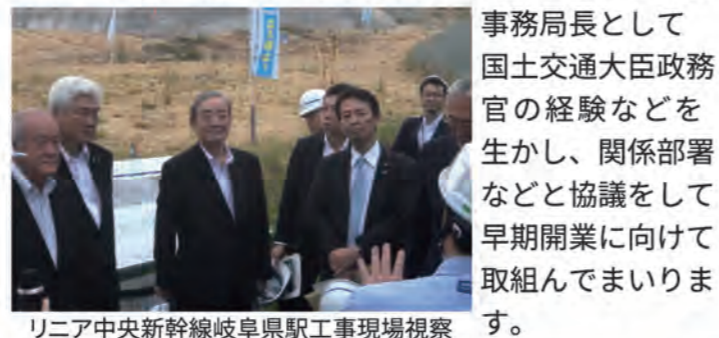
名古屋環状2号線の全線開通により、巨大地震発生時に津波等で浸水被害した時にも緊急輸送道路の機能を確保でき、約80年間で約10兆2千億円の経済効果が期待されます。また全線開通を機に全国的にも割高な**伊勢湾岸道高速料金の値下げと、名古屋高速道路料金に距離制度（実質値下げ）の導入に寄与しました。**



リニア中央新幹線の全線着工に向けての道筋

3月29日、JR東海がリニア中央新幹線の品川-名古屋間の2027年開業を断念しました。このことは経済だけではなく災害対策においても国益を損なう事態です。

太平洋沿岸部を走行する東海道新幹線に比べて、台風、震災による**東西の断絶リスクを大幅に軽減**することも期待されているリニア中央新幹線の早期開業に向けて、工藤彰三は、自民党リニア新幹線推進議連事務局長として



国土交通大臣政務官の経験などを生かし、関係部署などと協議をして早期開業に向けて取り組んでまいります。

日頃より工藤彰三の政治活動に対しましてご厚誼を賜り御礼申し上げます。令和5年9月より第二次岸田改造内閣において内閣府副大臣となり、岸田内閣の看板政策である少子化対策では、6月に「改正子ども・子育て支援法」が成立、世間を大きく騒がせた紅麹使用食品への対応から始まった機能性食品問題では、国会で連日答弁対応にあたり、9月から機能性食品や特定保健用食品（トクホ）も、健康被害情報の報告が義務化されました。

議員活動としては、5月に水素社会推進法案が成立しました。自民党水素社会推進議連事務局長としては、議連立ち上げからのメンバーとして感無量ですが、ここから引き続き水素社会実現に向けて尽力して参ります。



◆4月26日 みどりの式典で 天皇后両陛下下御奉迎

自民党リニア中央新幹線推進議連事務局長と

しては、未着工だった静岡工区の問題も、前向きに進める流れとなりましたので、少しでもこれまでの遅れを取り戻すべく取り組んで参ります。

これからも皆さまからのご指導・ご支援をお願い申し上げるとともに、私も国や政権を支え、そして皆さまの代表である立場として、より一層努力することをお誓いいたします。

工藤彰三

水素による脱炭素社会の実現を目指す



水素社会推進法 成立!!

水素は燃やした際にCO₂を出さない

工藤彰三が事務局長を務める水素社会推進議連が取りまとめた、「脱炭素成長型経済構造への円滑な移行のための低炭素水素等の供給及び利用の促進に関する法律案【水素社会推進法案】」が、今国会で成立しました。この法案の成立により、世界に負けない脱炭素社会実現が加速していきます。

特に名古屋港の競争力強化と脱炭素社会の実現に貢献するため、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や水素・アンモニア等の受入環境の整備等を図るカーボンニュートラルポート（CNP）の形成を推進していきます。

- H₂ 作る・運ぶ・使うの促進
- H₂ 価格差に対し補助
- H₂ ガス管・貯蔵タンク整備



水素社会推進議連総会で挨拶

こども家庭庁副大臣として子育て応援を充実

もっと、子育て応援！ 児童手当

こども家庭庁担当副大臣として、子育て世代への生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として、児童を養育している者に児童手当の拡充を実現しました。

児童手当の拡充

- ①所得制限の撤廃
所得制限限度額及び所得上限限度額を超過していた方も支給対象
- ②支給期間の延長
支給期間を中学生までから高校生まで延長
- ③第3子以降の支給額を増額
第3子以降は月3万円に増額
- ④支払月を増加
支払月を年3回から年6回に増加

SNS 随時更新中!! ぜひ登録ください。

必要な情報を随時発信!!



議会質問・答弁を中心に配信中!!



日々の活動報告!!

Instagram・Facebook 新アカウント移行のお知らせ

Instagram・Facebook 新規アカウントへ移行いたしました。お手数おかけいたしますが、改めて、フォローをお願いします。



(主な役職・経歴)

内閣府副大臣・国土交通大臣政務官
衆議院 国土交通委員会 理事、災害対策特別委員会 理事
自民党 内閣第一部会 部会長、国土交通部会 部会長代理
運輸・交通関係団体 委員長、選挙対策 副委員長
水素社会推進議連 事務局長、リニア新幹線推進議連 事務局長
治安・テロ対策調査会 事務局長



官房長官を補佐し内閣府副大臣としての32の業務

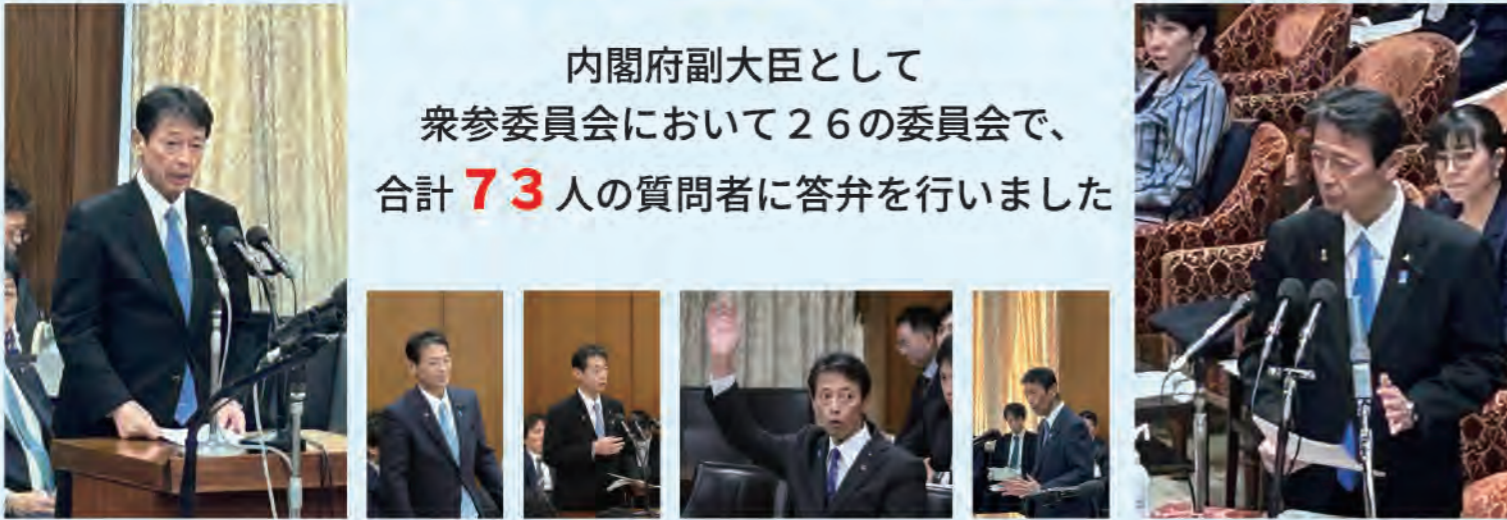
2023年9月より、第二次岸田改造内閣において約1年間内閣府副大臣として取り組んでまいりました。官房長官を補佐しながら32の業務に携わりました。

こども政策 拉致問題 少子化対策 男女共同参画 地方創生 女性活躍

官民人材交流及び再就職等に関する事務 拉致被害者等支援 道州制 栄典 消費者及び食品安全 国際平和協力（PKO）業務
 ギャンブル等依存症対策の推進に関する事務 公正取引委員会に関する事務 孤独・孤立対策 地方分権改革 道州制特別区域
 市民活動の促進 共生社会政策 沖縄基地負担軽減 本府の行う休眠預金等に係る資金の活用 PFIに関する事務 沖縄及び北方対策
 国家戦略特別区域 アイヌ施策推進 迎賓館の事務 若者活躍 公益社団法人及び公益財団法人に関する事務 官報電子化 公文書管理
 全ての人が居場所を持ち生きがいを感じられるよう個性と多様性が尊重される社会の実現に向けた施策の検討・推進 行政機関の長による特定秘密の指定及びその解除並びに特定秘密である情報を記録する行政文書の管理の適正を確保するための検証及び監察等

衆参各委員会で73回の答弁を行う

内閣府副大臣として
 衆参委員会において26の委員会で、
 合計**73**人の質問者に答弁を行いました



衆議院委員会

厚生労働委員会 21人	環境委員会 1人
内閣委員会 5人	予算委員会第七分科会 1人
消費者問題特別委員会 4人	予算委員会第一分科会 1人
沖縄北方特別委員会 4人	総務委員会 1人
地域・こども・デジタル特別委員会 3人	安全保障委員会 1人
法務委員会 3人	農林水産委員会 1人
経済産業委員会 2人	外務委員会 1人
拉致問題特別委員会 1人	決算行政監視委員会第三分科会 1人

参議院委員会

厚生労働委員会 7人
総務委員会 5人
行政監視委員会 2人
北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会 2人
外交防衛委員会 1人
文教科学委員会 1人
決算委員会 1人
内閣委員会 1人
法務、厚生労働委員会 連合審査会 1人
環境委員会 1人

答弁を行うにあたっては、前もって作成した原稿を読むだけではなく、工藤彰三の言葉で答弁することを心掛けています。

6月4日衆議院・消費者問題特別委員会=>



衆参各委員会で73回の答弁を行う

約1年間内閣府副大臣として、**73**人への委員会答弁、**80**件の要望対応、**80**件を超える会議・イベントへの出席を行いながら、出来る限り地元の行事にも参加しました。



◆金山駅で行われた「ナゴヤ防災サミット」閉会式に来賓として挨拶 (R5.11.3)



◆横田めぐみさんの拉致現場を視察、囲み取材に (R5.11.11)



◆「名古屋港の港湾機能の強化に関する要望」活動 (R5.11.22)



◆北方領土問題の早期解決実現に向けて返還要求アピール行動に参加 (R5.12.1)



◆令和5年度「世界青年の船」事業出航式 (R6.1.29)



◆北方領土に関する全国スピーチコンテスト表彰式写真 (R6.2.24)



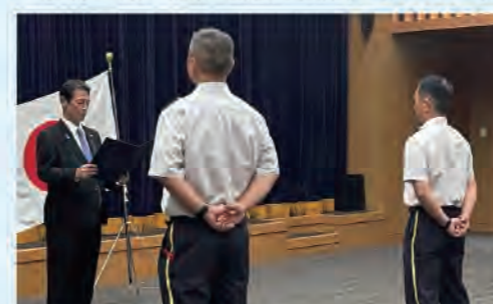
◆東京ビックサイトで行われた第21回国際水素・燃料電池展を視察 (R6.2.29)



◆熱田区・六番町交差点で上京前の早朝街頭 (R6.3.4)



◆副大臣として「みどりの式典」の会場内で両陛下に随従する (R6.4.26) 写真：林野庁提供



◆MFO司令部要員出発式にて激励挨拶 (R6.5.10)



◆沖縄担当副大臣として沖縄訪問、愛国知祖之塔にて参拝・献花 (R6.6.24)



◆「麦の子会」児童発達支援センター視察 保護者との意見交換 (R6.7.24)



◆水素社会推進議員連盟山梨県視察 (R6.8.6)



◆エジプトのMFO司令部視察 (R6.9.9)



◆栄のナディアパークにて水素社会推進法の講演 (R6.9.12)